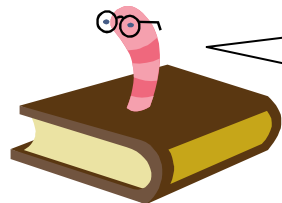


# 図書館だより

H25.7.12 秋田県立角館南高等学校図書委員会 No.3

もうすぐ夏休み！夏はまだ始まったばかりというのに、うだるようなこの暑さに早くも音を上げてしまいますね★

図書館オススメ本の中に、赤川次郎さんの本があります。赤川次郎さんの作品には「三毛猫ホームズシリーズ」などの推理小説があります。赤川さんは、地方の中学や高校での講演があると、こういうたとえ話で話を結んでいるといいます。【生きていくということは、砂漠の真中に一人で放り出されるようなものだ。いつか目指す場所へ向かうためには、目印になる高い星を常に見失わないこと。そしてもう一つは日々、命をつなぐための「水」を見つけることだ。高みの星は「見果てぬ夢」、理想であり、日々の「水」は人を愛したり、何かに打ち込む喜



図書館よりお知らせ！  
夏休み中の貸出期間を延長します。  
貸出期間～8月21（水）まで！



全国書店員がいちばん！売りたい本を発表！

## 2013年本屋大賞！



海賊とよばれた男 百田尚樹（著）

敗戦の夏、異端の石油会社「国岡商店」を率いる国岡鐵造は、なにもかも失い、残ったのは借金のみ。そのうえ石油会社大手から排斥され売れる油もない。しかし国岡商店は社員ひとりたりとも減首せず、旧海軍の残油集めなどで糊口をしのぎながら、たくましく再生していく。

20世紀の産業を興し、人を狂わせ、戦争の火種となった巨大エネルギー・石油。その石油を武器に変えて世界と闘った男とはいったい何者かー

実在の人物をモデルにした本格歴史経済小説、前編。



64 横山秀夫（著）

『警察発表』に真実はあるのか

<昭和64年>に起きたD県警史上最悪の翔子ちゃん誘拐殺人事件をめくり、刑事部と警務部が全面戦争に突入。狭間に落ちた広報官・三上義信は己の真を問われる。怒濤の展開、驚愕の傑作ミステリー！



楽園のカンヴァス 原田マハ（著）

ニューヨーク近代美術館（MoMA）の学芸員ティム・ブラウンは、スイスの大邸宅でありえない絵を目にしていた。ルソーの名作『夢』とほとんど同じ構図、同じタッチ。持ち主の富豪は真贋を正しく判定した者に作品を譲ると告げる。好敵手（ライバル）は日本人研究者、早川織絵。リミットは七日間——。カンヴァスに塗り籠められた真実に迫る渾身の長編！

♪図書館にて、本屋大賞受賞作品を展示中！ぜひ読んでみてくださいね♪

